

---

# 歩くと違う世界だった

クレヨンのドミノ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

歩くと違う世界だった

### 【Nコード】

N7080Q

### 【作者名】

クレヨンのドミノ

### 【あらすじ】

主人公、古谷味凜こたにみりんは

写真を撮るのが大好きな女子大生。ちなみにフリー。

「写真を撮ろうー!!」

そう言い電車に乗って向かったのは

先日伯父が言っていた『緑湯駅』（りよくとうえき）

そこは、想像をこえる感じるものがあった。

## プロローグ。

今、季節は春になったばかり。

この間豆まきも終えて、本格的に暖かくなってきました。

つてことで。

「写真撮りに行こー!!」

現在、私は電車で揺られている。

行き先は、『りょくとつえき緑湯駅』

変わった名前だなあ……。どんな所なんだろう？

実は私、初めて行くんです。

きっかけは、先日、伯父の「緑湯町って知ってるか？」という言葉。  
なんでも景色がきれいで、春は特に何かを感じるそうです。

「何かって何？」

聞いてみたけど、

「よく分からない(笑)」

と言われました。

何なんだろうかあの伯父は……。

とりあえず行ってみた次第です!!

……伯父、私は信じてるよ!

もし期待を裏切ったら駅代ちょうだいね!



## プロローグ。(後書き)

クリックありがとうございます！

クレヨンのドミノといます。

初めての投稿で緊張して手が冷たいです

これから書き綴っていきたいと思いますので  
よろしく願います。

では失礼しました！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7080q/>

---

歩くと違う世界だった

2011年10月8日18時33分発行